

令和7年度 特色ある区づくり予算について

資料3-1

○ 基本的な枠組み

	区役所企画事業	区自治協議会提案事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 区独自の課題解決に向けた取組 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組 区の自然・風土を活かした取組 区民との協働による取組 区民との協働を目指した取組 <p>※原則として、<u>健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する取り組みについては、対象外。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業 <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、詳細な内訳は執行段階までに決めることも可とする。</p> <p>※区自治協議会提案事業については、<u>例外的に他の区にも生じうる課題も可</u></p>
件数	<ul style="list-style-type: none"> 件数制限なし 区内を対象としたソフト事業 ランニングコストのかからないハード整備 	<ul style="list-style-type: none"> 件数制限なし 区内を対象としたソフト事業
限度額	<p>※各区に配分する予算額は、今年度と同規模を予定していますが、財政状況により予算編成過程で変更となることもあります。</p>	
期間	—	原則1年 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)
自治協議会の関与	意見反映型	提案型
	区役所が事業を企画立案するにあたり地域意見を反映させる。	<ul style="list-style-type: none"> 自治協は、事業の企画段階(提案書の作成)、実施段階(多様な実施主体のコーディネート等)、評価段階(実施事業の点検)、改善段階(提案の見直し)の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に取り組むこととする。 自治協は、実行委員会方式など地域活動団体(地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会、NPO等)と連携した事業の実施について積極的に検討を行い、効果的な協働の推進を図ることとする。
【参考】 令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> 秋葉区の花と緑にふれあい隊(建設課) アキハ「鉄道物語」(産業振興課) アキハもち麦推進事業 Vol.2(産業振興課) アキハスムプロジェクト Vol.3(地域総務課) <p>等</p>	<ul style="list-style-type: none"> きらめき未来プロジェクト(第1部会) 生活交通と防災講座(第2部会) Akiha おとな大学(第3部会) コミュニティFMを活用した自治協PR事業(広報部会) ひな・お宝めぐり(特別部会)

令和7年度 特色ある区づくり事業

予算編成スケジュール

資料3-2

月日	区役所企画事業		自治協提案事業		
	自治協委員 ←	→ 区各所属	部会 ←	→ 事業検討委員会	
7月30日	第3回自治協議会				
	<ul style="list-style-type: none"> ●説明及びスケジュールの提示 ●区企画事業・自治協提案事業への意見提出をお願い 				
8月上旬	各委員で区企画事業の意見書の作成・提出 ※切:8/16	いただいた意見は各担当部署に割り振ります。 その後、担当部署から委員の方にお電話等でご意見を確認し、企画事業に反映する検討を行います。 検討の過程でもご連絡することがありますので、ご了承ください。	各委員で部会検討用の事業提案書を作成(部会に持参し、説明)		
8月中旬					
8月下旬			部会で事業検討(1/2回目)		
9月上旬					
9月中旬					
9月下旬					
10月上旬				委員会開催 ※検討した提案事業整理 ※予算割振り・調整	
10月中旬					
10月下旬	第6回 自治協議会				
	<ul style="list-style-type: none"> ●企画事業:各所属長から検討結果報告 ●提案事業:各部長から決定報告 				
11月上旬		⇒意見を参考に最終検討		⇒意見を参考に修正が必要であれば再検討	
11月中旬					
11月下旬	第7回 自治協議会				
	<ul style="list-style-type: none"> ●企画事業 意見聴取(事務局案を審議・承認) (●提案事業:各部長から決定報告) 				
12月上旬	予算要求				

令和7年度「特色ある区づくり事業」**区役所企画事業**に対する意見について

令和7年度「区役所企画事業」について、区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために区役所が事業を企画するため、皆さまからのご意見を募集します。

いただいたご意見は、担当所属にて検討を行います。その際、ご意見の内容等を確認するため、担当所属から直接、ご連絡をとらせていただきます。区役所企画事業案を固めるまで、数カ月にわたりご連絡をとらせていただくこともございます。あらかじめご了承ください。

提出期限：**令和 6年 8月16日（金）**

提出方法：FAX（22-0228）、メール（chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp）

持参、郵便などで事務局（秋葉区地域総務課 企画グループ）までお送りください。

氏名		日中連絡の取れる電話番号	
----	--	--------------	--

「既存事業に関する意見」・「新たな取り組みに関する意見」かのどちらかに○を付けてください。（裏面に、R6年度の区企画事業をご紹介します。）

・ 既存事業に関する意見 R6年度事業名 _____

・ 新たな取り組みに関する意見

区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために取り組む課題

ご意見

※原則として、健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する取り組みについては、対象外。

令和6年度 特色ある区づくり事業 区役所企画事業

↓意見書の意見対象事業Noにはこちらの番号を記載ください。

No	事業名 (担当所属)	予算額	事業概要
1	子ども・若者公共交通乗車促進 (地域総務課)	1,000千円	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、区生活交通の改善に寄与することを目的とする。
2	アキハ人財育成 (地域総務課)	1,300千円	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人財や地域活動を担える人財の発掘と育成に取り組む。
3	アキハスムプロジェクト Vol.3 (地域総務課)	6,180千円	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、移住・定住のための取り組みを推進する。
4	アキハ「鉄道物語」 (産業振興課)	4,650千円	「SLばんえつ物語」の運行25周年記念事業をはじめ、鉄道に関連した取り組みを区民や商店街などと連携を図りながら、まちなかの活性化と交流人口の拡大につなげます。引き続き、新津駅東口の観光案内所を運営し、来訪者の区内の回遊を促進する。
5	わくわく石油楽習 (産業振興課)	900千円	授業で地学を習う区内の小学校6年生を対象に、かつて日本一の産油量を誇った地域資源である石油や地層に関する理解を深めてもらう取組として、石油の世界館友の会と連携し現地を見学する講座を開催する。
6	花まる鉢花支援 (産業振興課)	1,220千円	生産者並びに関係団体と一体となって鉢花を市内外へ宣伝PRを行うとともに花育を推進するほか、県内外の買参人に向けた鉢花商談会の地元開催に対しての支援を行い、取引を促進する。
7	アキハもち麦推進 Vol.2 (産業振興課)	1,020千円	「秋葉の里 白雪もち麦」を地域ブランドとして定着化を図る次の段階に移行させるため、産・福・学・官の連携を深めるとともに、さらなる周知・普及促進並びに販売・消費拡大等に必要な支援を行う。
8	秋葉区の花と緑にふれあい隊 (建設課)	6,500千円	新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施、関連施設の整備など、区の特徴である花と緑に親しむ環境整備や保全活動を区民協働で行うことで、「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」の実現を推進する。
9	アキハの宝こども探検ツアー (新津地区公民館)	100千円	豊かな自然環境や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、地元への愛着と誇りを醸成する。

〈記入例〉

令和7年度「特色ある区づくり事業」区役所企画事業に対する意見について

令和7年度「区役所企画事業」について、区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために区役所が事業を企画するため、皆さまからのご意見を募集します。

いただいたご意見は、担当所属にて検討を行います。その際、ご意見の内容等を確認するため、担当所属から直接、ご連絡をとらせていただきます。区役所企画事業案を固めるまで、数カ月にわたりご連絡をとらせていただくこともございます。あらかじめご了承ください。

提出期限：令和 6年 8月16日（金）

提出方法：FAX（22-0228）、メール（chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp）

持参、郵便などで事務局（秋葉区地域総務課 企画グループ）までお送りください。

氏名	新津 太郎	日中連絡の取れる電話番号	090-1234-5678
----	-------	--------------	---------------

「既存事業に関する意見」・「新たな取り組みに関する意見」かのどちらかに○を付けてください。（裏面に、R6年度の区企画事業をご紹介します。）

既存事業に関する意見 R6年度事業名 アキハスムプロジェクト Vol.3

・ 新たな取り組みに関する意見

区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために取り組む課題

「Ⅳの（４）関係人口の拡大と移住促進」のため、移住者の疑問や不安について相談できる場所づくり

（区ビジョンまちづくり計画から「 」を入れています。）

ご意見

※原則として、健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する取り組みについては、対象外。

移住を検討している人や移住し生活している人が、気軽に相談できる場所をつくり、そこで相談できない内容は、相談窓口を案内してもらえそうな場所があったら、移住を考えやすいと思う。また、そんな窓口があることをSNSなど移住を考えている人が見つけられるようにしたらどうでしょうか。

令和6年度 特色ある区づくり事業 区役所企画事業

↓意見書の意見対象事業Noにはこちらの番号を記載ください。

No	事業名 (担当所属)	予算額	事業概要
1	子ども・若者公共交通乗車促進 (地域総務課)	1,000千円	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、区生活交通の改善に寄与することを目的とする。
2	アキハ人財育成 (地域総務課)	1,300千円	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人財や地域活動を担える人財の発掘と育成に取り組む。
3	アキハスムプロジェクト Vol.3 (地域総務課)	6,180千円	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、移住・定住のための取り組みを推進する。
4	アキハ「鉄道物語」 (産業振興課)	4,650千円	「SLばんえつ物語」の運行25周年記念事業をはじめ、鉄道に関連した取り組みを区民や商店街などと連携を図りながら、まちなかの活性化と交流人口の拡大につなげます。引き続き、新津駅東口の観光案内所を運営し、来訪者の区内の回遊を促進する。
5	わくわく石油楽習 (産業振興課)	900千円	授業で地学を習う区内の小学校6年生を対象に、かつて日本一の産油量を誇った地域資源である石油や地層に関する理解を深めてもらう取組として、石油の世界館友の会と連携し現地を見学する講座を開催する。
6	花まる鉢花支援 (産業振興課)	1,220千円	生産者並びに関係団体と一体となって鉢花を市内外へ宣伝PRを行うとともに花育を推進するほか、県内外の買参人に向けた鉢花商談会の地元開催に対しての支援を行い、取引を促進する。
7	アキハもち麦推進 Vol.2 (産業振興課)	1,020千円	「秋葉の里 白雪もち麦」を地域ブランドとして定着化を図る次の段階に移行させるため、産・福・学・官の連携を深めるとともに、さらなる周知・普及促進並びに販売・消費拡大等に必要な支援を行う。
8	秋葉区の花と緑にふれあい隊 (建設課)	6,500千円	新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施、関連施設の整備など、区の特徴である花と緑に親しむ環境整備や保全活動を区民協働で行うことで、「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」の実現を推進する。
9	アキハの宝子ども探検ツアー (新津地区公民館)	100千円	豊かな自然環境や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、地元への愛着と誇りを醸成する。

令和7年度「特色ある区づくり予算」自治協議会提案事業

事業アイデア

8月27日本会議終了後、事業アイデアを出し合っ、令和7年度に実施する自治協提案事業を部会ごとに検討していただきます。

事前に皆さまから事業アイデアをご記入いただき、各部会の際にご説明ください。

なお、新規事業だけでなく、既存の事業に対するアイデアでも結構です。

氏名・所属部会	部会
事業区分	自治協議会提案事業（ _____ 部会 ・ 横断的）
事業名	（仮称）
現状・課題	（現在の状況、どのような地域課題があるかなど）
目的・趣旨	（目指すべき姿、期待される効果など）
内容	（いつ、どこで、誰が、何を、どうする、など具体的に）
概算事業費	（算定困難な場合は省略可）
その他参考事項	

